

一般高齢者

●=調査項目一致
▲=質問の表現や選択

分類	問番号		R4年方針	項目(案)	国必須項目	国オプション項目	
	R元	R4					
ー	Q1	Q1		回答者			
A 本人、家族の状況	Q2	Q2		性別			
	Q3	Q3		年齢			
	Q4	Q4		居住地区(小学校区)			
	Q5	Q5		同居家族構成	▲		
	Q5-1	Q5-1		同居家族の状況(どのくらい一緒にいるか)			
	Q6	Q6		住まいの形態(持家、賃貸など)		▲	
B 健康状況	Q7	Q7		身長・体重	●		
	Q8	Q8		半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	●		
	Q9	Q9	検討中	お茶や汁物等でむせることがあるか		●	
	Q10	Q10	検討中	口の渇き気になるか		●	
	Q11	Q11		1日2回以上の歯磨きの有無		▲	
	Q12	Q12		歯の本数と入れ歯の利用状況	▲		
	Q13	Q13	検討中	さきいか・たくあん位のかたさのものがかめるか			
	Q14	Q14		1年間に1回以上は、歯科医院を受診しているか			
	Q15	Q15	健康計画と要調整	過去1年間の、特定健診・がん検診・人間ドック等の 健診受診有無			
	Q16	Q16		現在の健康状態	●		
	Q17	Q17		普段の生活で介護・介助が必要か	●		
	Q18	Q18		現在治療中、または後遺症のある病気の有無	●		
	Q18-1	Q18-1		通院(往診)の頻度			
	Q19	Q19		喫煙状況	●		
	Q20	Q20		一日の食事の回数			
	Q21	Q21		この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか	●		
	Q22	Q22		この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか	●		
	Q23	Q23		物忘れが多いと感じるか	●		
	Q24	Q24		健康についての考え方			
	Q25	Q25		いつまでも元気で、介護を受けなくてもよい生活(介護予防)のために、強化する必要があると思われるもの			
	C 本人の日常生活の状況	Q26	Q26		週1回以上の外出	▲	
		Q26-1	Q26-1		外出を控えている理由		▲
		Q26-2	Q26-2		外出の目的		
		Q27	Q27		昨年と比べて外出の回数が減っているか	●	
		Q28	Q28		外出する際の移動手段		▲
Q29		Q29		人と食事する頻度	●		
Q30		Q30		バスや電車を使って1人で外出しているか(自家用車でも可)	●		
Q31		Q31		自分で食品・日用品の買い物をしているか	●		
Q32		Q32		自分で食事の用意をしているか	●		
Q33		Q33		公共料金や保険料等を自分で支払いできるか	▲		
Q34		Q34		自分で預貯金の出し入れをしているか	●		
Q35		Q35		近所づきあいの程度			
Q36		Q36		何かあったときに、家族や友人・知人などに相談するか			
Q36-1	Q36-1		相談相手(先)		▲		
Q37	Q37		日常生活の不安				
D 暮らし向きや仕事や生きがい	Q38	Q38		収入の形態			
	Q39	Q39		暮らしの経済状況	▲		
	Q40	Q40		収入を得る仕事をしているか			
	Q40-1	Q40-1		仕事をする理由			
	Q40-1-1	Q40-1-1	削除候補	何歳まで働きたいか			
	Q40-2	Q40-2	削除候補	仕事をしたいと思うか(仕事をしていない人)			
	Q41	Q41		シルバー人材センターに登録したいか			
	Q41-1	Q41-1		シルバー人材センターに登録したいと思わない理由			
	Q42	Q42		小牧市は地域活動・ボランティア活動が活発なまちだと思うか			
	Q43	Q43		地域活動や行事への参加状況			
	Q42	Q42	削除候補	楽しみや生きがいを感じるのとは何か			
	Q43	Q44	選択肢を一部追加	今後、やってみたいこと			
	Q44	Q45		老人クラブに加入しているか			
	Q44-1	Q45-1		老人クラブに加入していない理由			
	Q45	Q45	削除候補	老人という何歳以上をイメージするか			
	Q46	Q46		ボランティアに頼みたいこと 一住んでいる地域に必要な活動			
	Q47	Q47		会・グループ等の参加頻度	▲		
	Q48	Q48		地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動をおこなって、いきいきした地域づくりを進める活動に 参加者として の参加意向	▲		
	Q49	Q49		企画・運営(お世話役)として の参加意向	▲		
	Q50	Q50		「こまき支え合いいきいきポイント制度※」への参加意向			
	Q51	Q51		新たな支え合いの関係を築くために必要となつたり			
Q51	Q52		幸福度	●			

一般高齢者

●=調査項目一致
▲=質問の表現や選択

分類	問番号		R4年方針	項目(案)	国必須項目	国オプショナル項目
	R元	R4				
E あなたとまわりの人の「たすけあい」について	Q52	Q53		心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人の有無	●	
	Q53	Q54		あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人の有無	●	
	Q54	Q55		病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人の有無	●	
	Q55	Q56		看病や世話をしてくれる人の有無	●	
		Q57		問題や困りごとが生じた場合の解決方法		
		Q58		新たな地域のつながりを築くために進めるべき取り組み		
		Q59	新規に追加	活動したいタイミング		
		Q60		地域情報等について希望する提供方法		
	Q64	Q61		「防災ガイドブック」を見たことがあるか		
	Q65	Q62		災害時の避難行動要支援者台帳への登録の有無 →行っている自助活動		
F 認知症や介護、日常生活での困りごとについて		Q63		認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか	●	
		Q64		認知症に関する相談窓口を知っているか	●	
	Q56		削除候補	認知症に気づいたときの、家族、親せき、知人以外の最初の相談(受診)先		
	Q57	Q65		どのような介護を望むか		
	Q58		削除候補	自宅での介護に必要な支援		
	Q59	Q66		自宅での介護に必要な整備		
	Q60	Q67		介護保険料に感じること		
	Q61	Q68		生活の困り事		
	Q61-1	Q68-1		買い物での困りごとの具体的な内容(「6. 買物」の回答者)		
	Q61-2	Q68-2		病院や公共機関への外出での困りごとの具体的な内容(「9. 病院や公共機関への外出」の回答者)		
	Q62	Q69		介護について、悩みを気軽に相談できる人や場所の有無		
Q63	Q70		地域包括支援センターの認知			
G 介護保険サービス以外の福祉サービスについて	Q66	Q71		小牧市福祉サービスの現在の利用状況と今後の利用意向 ①家族介護のためのハートフルケアセミナー ②家族介護用品の支給(費用:月額約6,000円相当の利用券を交付) ③外出支援サービス(費用:運賃の一部を助成) ④高齢者タクシー利用助成(費用:運賃の一部を助成) ⑤緊急通報システム装置設置(費用:無料、電話料金は自己負担) ⑥配食サービス(費用:月~金曜日の最大5回。1食350円)		
H 権利擁護や成年後見制度について		Q72	新規に追加	子どもの権利条約や子どもの権利の認知度		
		Q73	新規に追加	自身の権利が守られているか		
		Q74	新規に追加	ACPIについて、家族などと話し合う機会の有無		
	Q67	Q75		「成年後見制度」の認知		
	Q67-1	Q75-1		「成年後見制度」の今後の利用意向(利用している人以外)		
	Q67-1-1	Q75-1-1		後見人はどのような人を希望するか(成年後見制度を「今後利用したい」人)		
	Q68	Q76		「尾張北部権利擁護支援センター」の認知		
保健・福祉・介護の制度全般	Q69	Q77		保健・福祉・介護の制度全般について要望		